

関東学院大学と包括的パートナーシップ協定を締結しました

～神奈川県内初 市議会と大学が連携協定～

横須賀市議会と関東学院大学は、包括的パートナーシップ協定を締結しました。

平成 28 年 3 月 31 日（木）に関東学院大学 規矩大義学長と横須賀市議会 板橋衛議長が調印式を執り行いました。

この協定は、神奈川県内で初めての議会と大学のパートナーシップ協定の締結であります。

横須賀市議会では、「横須賀市議会基本条例」を制定し、数々の議会改革を行ってまいりました。さらに、政策形成能力の向上に着手するため、人的・知的資源を持つ、関東学院大学との協定締結となりました。

具体的には、平成 28 年度中に議員や関東学院大学教員、学生などで構成する政策などを研究する検討の場を設けたり、議員が関東学院大学の講義を聴講することや図書館などの大学施設の活用なども計画されています。

また、関東学院大学では、平成 29 年度からは法学部で地域創生学科をスタートし、地域課題の解決や地域の持続的発展に取り組んでいくとともに、当市議会と協働した人材育成を進めていきます。



(関東学院大学 規矩学長 ・ 横須賀市議会 板橋議長)